

## 2 学校体育の充実

### (1) 教員の資質能力の向上と授業改善に向けた研修の充実

#### ア 悉皆研修や短期研修講座等(体育・保健体育)の実施

#### (7) 短期研修講座

##### a 水泳指導法講座

目的	学習指導要領の趣旨を踏まえた水泳授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深めるとともに、段階的に泳法指導を学んだり、各自が抱えている水泳指導上の課題やその解決策について意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和7年6月4日(水) 鴨池公園水泳プール	参加者数	28人
対象	全校種の教員		
成果	水遊びから泳法指導まで幅広く授業づくりについて学び、段階的・実践的な指導力を高めることができた。		
令和8年度の予定	令和8年6月3日(水) 鴨池公園水泳プール		

### 《 内 容 》

※吹き出しは、受講者の感想

#### 1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

指導の在り方について学習指導要領に立ち返り改めて確認したり、学習評価について具体的な取組について考えたりする講義内容で、学校で実践し、授業改善を図ることのできる学びとなりました。

講義の内容を生かし明日からの授業で実践していきたいと思いました。



【講義】

#### 2 実技「水遊び、水泳運動」、「水泳」※課題別学習・情報交換を含む

「浮きたければ、もぐること」「吸いたければ、しっかり吐くこと」「進みたければゆっくり動かすこと」等、具体的な指導のポイントを学びました。



【もぐる・浮く運動】

水泳が苦手な児童に対して、泳法を分解してスモールステップで指導を行っていききたい。

バディでの活動を協働的な学習に活かしていきたいと思いました。



【泳法(平泳ぎ)】

各自が抱えている水泳学習における指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【協議】

各学年のゴールを決め、児童にも伝えることで児童も見通しをもって取り組むことができると思いました。

## b 小学校体育指導法基礎講座①

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている体育指導上の課題やその解決策について、意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和7年6月20日（金） 県総合体育センター体育館	参加者数	31人
対 象	小学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員		
成 果	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりやボール運動系(ゴール型)の系統性を踏まえた段階的な指導の在り方を通して実践的な指導力を高めることができた。		
令和8年度の予定	令和8年6月19日（金） 県総合体育センター体育館 体育指導法基礎講座（全校種対象）に形式変更して実施		

### 《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

#### 1 講義「学習指導要領を踏まえた指導と評価」

指導の在り方について学習指導要領に立ち返り改めて確認したり、学習評価について具体的な取組について考えたりする講義内容で、学校で実践し、授業改善を図ることのできる学びとなりました。

授業の準備の大切さや評価をする上での心構えを再確認することができました。



【講 義】

#### 2 実技「ボール運動系」※課題別学習・情報交換を含む

実技「ボール運動系」では、「ポートボール」や「フラッグフットボール」の段階的な指導法について、学ぶことができました。



【しっぽ取りゲーム】

ボールを持たないときの動きを身に付けさせるための補助運動がとても参考になりました。

体育を苦手と感じている児童に対するアプローチの方法等で、課題に感じていたことを考えることができました。



【パスゲーム】



【フラッグフットボール】

苦手な児童への配慮や得意な児童の次のステップも用意しておくことで、どの児童も満足できる活動にできると感じました。

少しルールを変えることで、狙いとする動きも変わることを意識して授業をつくっていきたいです。



【作戦タイム】



【ボールキャッチ】

実際に体験しながら考え、作戦を考える時間もあつたので、児童目線でも考えることができました。

b 小学校体育指導法基礎講座②

目的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業の在り方について、講義や実技を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている体育指導上の課題やその解決策について、意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和7年10月22日（水） 県総合体育センター体育館	参加者数	25人
対象	小学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員		
成果	学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりや陸上運動系の系統性を踏まえた段階的な指導の在り方を通して実践的な指導力を高めることができた。		
令和8年度の予定	令和8年9月16日（水） 県総合体育センター体育館		

《 内容 》

※吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領を踏まえた指導と評価」

指導の在り方について学習指導要領に立ち返り改めて確認したり、学習評価について具体的な取組について考えたりする講義内容で、学校で実践し、授業改善を図ることのできる学びとなりました。

評価の計画の大切さを確認することができました。評価の仕方を見直していきたいです。



【講義】

2 実技「陸上運動系」※課題別学習・情報交換を含む

実技「陸上運動系」では、「走・跳の運動（遊び）」「陸上運動」について、授業で活用できる指導方法を具体的に学ぶことができました。



【レジ袋ダッシュ】

発達段階に合わせて、どのような運動を取り入れていけばよいか具体的に分かりました。



【小型ハードル走】

実技をすることで体の動かし方を実際に感じる事ができました。



【幅跳び・走り幅跳び】

段階的に動きを確認することや苦手な児童でも勝つ体験ができるルールづくりが大切だと感じました。



【高跳び・走り高跳び】



【ペーパーバトンパス】

今後は、段階的な指導や運動が苦手な児童でも輝ける体育の授業づくりを行いたいと思います。そして、児童が運動好きになれる授業にしたいです。



【ゴーマークバトンパス】

c 小学校体育授業づくり講座

目的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業づくり及び保健授業の進め方について、講義や実技等を通して理解を深めたり、体育指導上の課題やその解決策、体育の授業における ICT 活用の可能性について意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和7年8月8日(金) 県総合体育センター体育館	参加者数	26人
対象	小学校、義務教育学校及び特別支援学校の教員		
成果	受講者それぞれが課題を明確にし、保健の授業の進め方、体づくり運動系の実技、苦手な児童も楽しめる動きづくりの考案・発表に積極的に取り組むことで、指導上の課題解決を図り実践的な指導力を高めることができた。		
令和8年度の予定	令和8年11月12日(木) 県総合体育センター体育館 令和8年11月13日(金) 鹿児島市立山下小学校(公開研究会への参加)		

《 内容 》

※吹き出しは、受講者の感想

1 講義「保健授業の進め方」「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

保健授業の進め方や学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価のポイントを学びました。

保健の見方・考え方の原則や概念について理解が深まりました。



2 実技「体づくり運動系」※課題別学習・情報交換を含む

【講義】

実技「体づくり運動系」では、「体ほぐしの運動(遊び)」「多様な動きをつくる運動(遊び)」「体の動きを高める運動」について授業に活用できる動きを学びました。



体づくり運動は「難しい」から「楽しい学び」という印象に変わりました。

意欲的に学習に取り組めるような授業づくりに努めたいです。



【多様な動きをつくる運動(遊び)】

【体の動きを高める運動】

3 演習「運動が苦手な児童も楽しめる動きづくり・発表」

運動が苦手な児童や意欲的でない児童に対して「どのような指導をしていくのか」という視点で動きづくりを行い、グループごとに発表・振り返りをしました。



【動きづくり】

ねらいを大切にしながら、児童の能力や思いに寄り添って指導していきたいと思います。

運動の特性を教師側がしっかりと押さえた授業づくりを心がけています。

動きづくり・発表の演習を通して、児童に対する先生方の声の掛け方や称賛の仕方等を学ぶことができました。



【動きづくり】



【動きの発表】



【動きの発表】

d 中高保健体育授業づくり講座

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育授業づくり及び保健授業の進め方について、講義や実技等を通して理解を深め、大学講師による指導と評価の計画を作成して専門性を高めたり、体育指導上の課題やその解決策、体育の授業における ICT 活用について意見交換等を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和7年8月7日(木) 県総合体育センター体育館	参加者数 (延べ人数)	12人
対 象	中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員		
成 果	県立短期大学から講師を招聘し、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価について理解を深め、講義や実技等を通して、実践的な指導力を高めることができた。		
令和8年度 の 予 定	令和8年8月10日(月) 県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「保健の見方・考え方を働かせる保健の授業の進め方」

学習指導要領の趣旨を踏まえた保健授業の進め方について学びました。

保健の授業でしかできない教科書を通して健康について考える授業づくり、分かりやすくあっという間に過ぎる授業を目指して教材研究を行っていきたいです。



【講 義】

2 実技「体づくり運動」

体づくり運動の実技では、体ほぐしの運動や体の動きを高める運動（主運動につながる動き・運動）、その組合せ方を学びました。

体を動かすことにあまり興味のない生徒に対して、意欲的に運動してもらうための手がかりが掴めた気がします。



【体ほぐしの運動】

3 演習「主体的な学びにつなげる動きづくり・発表」

演習では、生徒に合わせた運動の組合せを考案し、発表しました。

演習では、自分たちで考えた運動を発表し、各班の発表に参加することで、実践力が向上した気がします。授業で活用したいと思います。



【運動の考案】

e 中高保健体育指導法講座①

目 的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育の授業の在り方について、講義や実技等を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている学校体育経営上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期 日・会 場	令和7年7月4日（金） 県総合体育センター体育館	参加者数	6人
対 象	中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員		
成 果	実技指導を通じて、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の工夫や授業改善を図り、実践的な指導力を高めることができた。		
令 和 8 年 度 の 予 定	令和8年6月19日（金） 県総合体育センター体育館 ※ 全校種を対象とした体育指導法基礎講座に移行		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりと学習評価について学びました。

学習評価について改めて考えることができ良かったです。今後の評価の方法に生かしていきたいです。



【講 義】

2 実技「球技：ゴール型」

球技の主運動につながる動き・運動について学びました。



【タグ鬼ごっこ】

ボールやコーンを使った体づくり運動で、ゴール型の空間を作る動きに関連した運動を学ぶことができました。

主運動につながる遊び、ゲーム、段階的な技能を学ぶことができました。



【脱出ゲーム】



【コーンタッチ】

コーンタッチなど関係ないように見えて、実際の主運動につながることを学ぶことができました。

授業の導入や展開の活動について、今後の授業で取り入れていきたい



【ハーフコートゲーム】

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【課題別学習・情報交換】

様々な課題について話し合うことができ、悩みや困り感の共有、課題の解消につながりました。

② 中高保健体育指導法講座②

目的	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育の授業の在り方について、講義や実技等を通して理解を深め、ICT等を使った効果的な指導法を身に付けたり、各自が抱えている学校体育経営上の課題やその解決策について実技を通して意見交換を行ったりすることで、実践的な指導力を高める。		
期日・会場	令和7年11月28日（金） 県総合体育センター体育館	参加者数	7人
対象	中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教員		
成果	実技指導を通じて、学習指導要領の趣旨を踏まえた指導の工夫や授業改善を図り、実践的な指導力を高めることができた。		
令和8年度の予定	令和8年11月4日（水） 県総合体育センター体育館		

《 内容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた指導と評価」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりと学習評価について学びました。

「思考力・判断力・表現力等」の観点別評価について、生徒への働きかけの工夫や場の設定など、今後のヒントになるものを学ぶことができました。



【講義】

2 実技「ダンス」

実技では、ダンスの段階的な指導法について学びました。



【反りじゃんけん】

準備運動や主運動につながる動きがたくさんあり、参考になりました。

段階的な指導法など、教師自らが楽しむ姿勢を大切にしていきたいです。

友達と協力することが運動の楽しみという生徒目線を心にとめて、授業を作っていきたいです。

ダンスを難しく考えていましたが、楽しく動きながら音楽にのるのもダンスなんだと思い、ダンスへの考え方が変わりました。



【トンネルくぐり】



【体つながりレー】



【交流ダンス】

3 協議「課題別学習・情報交換」

各自が抱えている体育指導上の課題について協議し、解決策等を共有しました。



【課題別学習・情報交換】

先生方と協議をすることで、悩みの共有等ができたので良かったです。

改めてダンスが男女関係なく取り組める教材で素晴らしいと再確認できました。

イ 自主研修講座の充実  
 (7) 体育・保健体育指導法講座（離島講座）

目 的	講義や実技研修を行うことによって、受講者一人一人が抱えている体育・保健体育指導上の課題解決を図り、指導力の更なる向上を目指す。		
期日・会場	令和7年8月22日（金） 和泊町立和泊小学校	参加者数	35人
対 象	大島地区の全校種の教員		
成 果	講義・実技を通じて、校種を超えた授業改善について意見交換を交えながら考えを深め、指導力を高めることができた。		
令和8年度の予定	令和8年7月31日（金） 奄美市立名瀬小学校		

《 内 容 》

※吹き出しは、受講者の感想

1 講義「学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくり」

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについて「指導と評価の一体化」の大切さを学びました。

「できることがあるから楽しい」という言葉が印象に残りました。方法や用具を変えながら、子供たちのできる体験を増やしたいと思います。



【講義】

2 実技「系統性を踏まえた体づくり運動系」

体づくり運動系について、すぐに使える運動や用具の工夫等について学びました。



【体ほぐしの運動(遊び)】

改めて小学校・中学校・高等学校までの繋がりを意識して単元計画を立てることの大切さを感じることができました。

体づくり運動系の意義や具体的な実技を通して、多様な動きを引き出す運動の工夫を学ぶことができました。



【多様な動きをつくる運動(遊び)】



【体の動きを高める運動】

遊びの要素を取り入れながら子供たちが自然と体を動かし、楽しみながら運動能力を高めていける指導法は大変参考になりました。



【体の動きを高める運動(効率のよい組合せ)】



【みんなでボールキャッチ(失敗したらハイチーズ)】



児童の発達段階等に合わせて、失敗しても楽しめる雰囲気づくりや声かけをしながら、児童が体を動かすことが楽しいと思える授業を行っていきたいです。

(イ) 体育センター来所研修

目 的	生涯にわたって豊かなスポーツライフを実現することができる児童生徒を育成するために、体育授業の充実と教員の資質向上を図る。		
期日・会場	令和7年7月31日(木)・8月26日(火) 県総合体育センター体育館	参加者数 (延べ人数)	70人
対 象	全校種の教員		
成 果	夏季休業中に体育の研修を希望する先生方に、授業づくりやニーズに応じた実技についての情報提供をすることで、体育授業の充実のための資質を向上することができた。		
令和8年度の予定	令和8年8月18日(火)・8月25日(火) 県総合体育センター体育館		

《 内 容 》

※ 吹き出しは、受講者の感想

第1回(7月31日) 午前：各領域の主運動につながる動き・運動

午後：多様な楽しみ方を共有する指導法～パラリンピック競技体験を通して～

各領域の主運動につながる動き・運動の実技とパラリンピック競技体験を行いました。



【カウンタッチゲーム】

子供たちが楽しみながら体を動かせるようなアイデアがたくさんありました。

合理的配慮をしながら、運動量も確保し、楽しめる内容の運動を学ぶことができました。



【シッティングバレー】

第2回(8月26日) 午前：各領域の主運動につながる動き・運動

午後：多様な楽しみ方を共有する指導法～ニュースポーツ体験を通して～

各領域の運動につながる動き・運動の実技と、スカットボール、ディスクゲッターなど6種類のニュースポーツを体験しました。



【縄バンパー】

実態に合わせて楽しみながら体を動かせるように工夫をして、取り組んでみようと思いました。

運動の苦手な子どもでも勝敗を気にせず気軽に楽しむことができるスポーツだと感じました。

体づくり運動だけではなく、それぞれの領域の導入などで取り入れることができると感じました。

ただ楽しむだけではなく、児童にルールを工夫させたり、作戦を立てさせたりすることで、対話も生まれ、より主体的に学習できると感じました。



【スカットボール】



【9マス鬼】



【ディスクゲッター】

(ウ) 「共に学び共に楽しむ」体育授業づくり研修会

目的	学校体育に係る教員の資質能力の向上と、授業改善に向けた研修会を開催し、児童生徒の運動習慣の育成と体育の授業の充実を図る。		
期日・会場	令和7年10月20日（月） 垂水市市民館	参加者数	35人
対象	県内の指導主事，小・中・高・特別支援学校に勤務する教員・教員を目指す大学生等		
成果	実践発表や講演，グループ協議を通じて，校種を超えた体育・保健体育の授業改善について考えを深め，指導力を高めることができた。		

《 内 容 》

※吹き出しは、受講者の感想

1 実践発表 垂水市立協和小学校 竹下 順平 教諭

学習指導要領の趣旨を踏まえた授業づくりについて、表現運動の実践発表をおおし、運動の苦手な子供たちに対する手立てや共に学ぶためのICTの活用について、学びました。

少人数での授業で児童にどのようにやる気を起こさせ、表現活動の単元を充実させようとしている、教師の姿が非常に勉強になりました。ロイロノートの活用もさらに広がればよいなと思いました。



【実践発表 竹下教諭】

2 講演 スポーツ庁政策課 教科調査官 塩見 英樹 氏

「学習指導要領の更なる趣旨の実現を目指して、今、体育の授業づくりで大切にしたいこと」

学習指導要領の趣旨を実現していくために大切なことについて、体育の楽しさ・体育の授業で何を身に付けるのかについて学びました。また、日々の子供の姿から「主体的・対話的で深い学び」の姿を考えていくことが、体育の授業改善に大切な視点であることや、共生の視点を踏まえた体育・保健体育授業について、「何ができるか」「どのように工夫したらできるか」ということを考えて授業を改善していくことが大切であることを学びました。

体育で身につけさせたい学力について、楽しく学ぶことについて改めて考えさせられる研修でした。自由に活用できる色々な資料を知ることができたので、学校にて共有しようと思いました。



【質疑応答 塩見調査官へ】



【講演 塩見調査官】

次の指導要領の話もよくでていたので、国では現在どのように進行しているのか話を聞くことができよかったです。今できることを続けていきたいと思います。

3 グループ協議 「体育の授業の成果と課題について」

グループごとに、実践発表や講演の内容を踏まえて、体育の授業の成果と課題について意見交換をすることができました。



【グループ協議】

ウ 各種研修会や校内研修会等への職員派遣（職員派遣事業）

目的	県立学校，市町村立学校，市町村教育委員会及び教育事務所が行う学校体育や社会体育の研修会等に，要請に応じて職員を派遣することにより，学校体育の授業改善や教員の資質能力の向上を図るとともに，スポーツ・レクリエーション活動等の振興を図る。
期日・会場	○ 年間を通して（※講座等の開催時期により実施できないことがある。） ○ 申請者が指定する場所
対象	教員等
成果	学校体育の授業改善や教員の資質能力の向上を図るとともに，スポーツ・レクリエーション活動等の振興を図ることができた。
令和8年度の予定	県立学校，市町村立学校，市町村教育委員会及び教育事務所が行う学校体育や社会体育の研修会等への講師派遣となる。 ※ 県総合体育センターのホームページにより広報する。

《 内 容 》

1 派遣実績

研修会名	期日	会場	人数	内容
第88期県消防学校初任教育「体育理論」	4月14日(月)	鹿児島県消防学校	68	体育理論(講義)及び体力向上(実技)の指導
共通講義「体育」	4月14日(月)	鹿児島県立農業大学校	57	仲間づくりを中心とした体づくり運動の指導
鹿児島市小学校体育主任・担当者等研修会	4月22日(火)	西原商会アリーナ	78	授業導入等で行える運動や体力テストの指導のポイントの実技
鹿児島市中・高等学校体育主任・担当者等研修会	4月22日(火)	西原商会アリーナ	43	授業導入等で行える運動や体力テストの指導のポイントの実技
始良市体力・気力アップ始良っ子育成研修会	8月4日(月)	加治木保健センター，始良市加治木支所多目的ホール	27	学習指導要領の趣旨を踏まえた体育科，保健体育科の授業づくりについて，講義及び実技指導(体づくり運動)
鹿児島市立桜丘西小学校校内研修	10月27日(月)	鹿児島市立桜丘西小学校体育館	22	ペースランニング・動きを持続する能力を高めるための運動の指導法及び柔軟性についての指導法についての講義・実技
第89期県消防学校初任教育「体育理論」	11月6日(木)	鹿児島県消防学校	40	体育理論(講義)及び体力向上(実技)の指導

## 2 研修の様子



【第 88 期県消防学校初任教育「体育理論」講義】



【第 88 期県消防学校初任教育「体育理論」実技】



【共通講義「体育」：鹿児島県立農業大学校】



【鹿児島市小学校体育主任・担当者等研修会】



【鹿児島市中・高等学校体育主任・担当者等研修会】



【始良市体力・気力アップ始良っ子育成研修会】



【第 89 期県消防学校初任教育「体育理論」講義】



【第 89 期県消防学校初任教育「体育理論」実技】

(2) 学校体育に関する資料の提供(ホームページ・SNS)

<p>内容</p>	<p>1 お知らせ 「学校体育に関する研修の充実」に役立つ講座等の案内 ○ 職員派遣事業 ○ 年間事業計画</p> <p>2 事業紹介 学校体育の充実を図る研修講座の紹介及び結果 (事業の様子, 参加者の感想等)</p> <p>○ ホームページ掲載例</p>  <p>○ SNS掲載例</p>  <p>3 指導資料 体育・保健体育の授業づくりや仲間づくりに活用してください。 ○ 体育・保健体育授業づくり資料 (動画を含む) ○ 「単元の評価規準」作成のための参考資料 ○ 「指導と評価の計画作成シート」 等</p>
<p>ホームページ</p>	<p><a href="https://www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html">https://www.pref.kagoshima.jp/kikan/taiku/index.html</a></p>
<p>フェイスブック</p>	<p><a href="https://www.facebook.com/sotaise.kagoshima">https://www.facebook.com/sotaise.kagoshima</a></p>
<p>インスタグラム</p>	<p><a href="https://www.instagram.com/kagosotaise/">https://www.instagram.com/kagosotaise/</a></p>